あさぎり町立須恵小学校便り　３６号　令和２年１月８日
発行者　東　誠志

感気持進 1月

「日に新たに、日々に新たなり」《「苟日新、日日新、又日新（まことに日に新たに、日々に新たに、また日に新たなり）」》が原典【大学伝二章】

一つだけ座右の銘をあげろといわれれば、躊躇なくこのことばをあげたい。

中国・商時代の湯王が言い出した言葉で、「今日なら今日という日は、天地開闢以来はじめて訪れた日である。それも貧乏人にも王様にも、みな平等にやってくる。そんな大事な一日だから、もっとも有意義に過ごさなければならない。そのためには、今日の行いは昨日より新しくよくなり、明日の行いは今日よりもさらに新しくなるように修養に心がけるべきである」という意味である。

湯王は、これを顔を洗う盤に彫り付け、毎朝、自戒したという。

神は万人に公平に一日24時間を与え給もうた。われわれは、明日の時間を今使うことはできないし、昨日の時間を今とりもどすすべもない。ただ今日の時間を有効に使うことができるだけである。毎日の24時間をどう使っていくか。

土光 敏夫「私の履歴書」

令和２年を迎えて！

あけましておめでとうございます。今年も、どうぞよろしくお願いいたします。これから寒くなり、インフルエンザも流行ってきそうです。ご家族の皆様のご健康をお祈り申し上げます。

さて、本日児童が学校に戻ってきました。児童がいると学校に活気がみなぎります。全員が無事に登校できたことをうれしく思います。３学期も、子供たちが自分の目標に向かって頑張ることができるよう、職員一同努力してまいります。３学期も、変わらぬご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

始業式での校歌斉唱

「どんどや」は楽しみです！！

１月１２日（日）は須恵大すき会によるどんどやです。いろんな催しが準備してあり、子供たちだけでなく、我々大人もたいへん楽しみです。餅焼きについては、ぜひ子供たちに伝統行事に触れさせたいと参加を呼びかけられています。どうぞ保護者の皆様、道具の準備には大人の支援が必要です。子供たちのために、ご協力をよろしくお願いいたします。

始業式での話を裏面に乗せました。SNSについては、次回から掲載します。